第 2 期上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略への具体的な事業の見直しについて

1 令和 5 年度に事業が完了したため、次の事業を廃止する。

【具体的な事業】

- P21 子育て世代包括支援センターの設置
子ども家庭総合支援拠点整備
- P27 通信幹線の整備
移動通信用鉄塔施設の整備推進
- P30 コミュニティ・メディカルデザイナー養成講座の開催

2 重点施策に掲げる「具体的な事業」に次の 4 事業を追加する。

1 つながる上市

イ 地域全体で子どもを守り育てる環境づくり

こども家庭センターの設置 (資料 2-4 参照)

【事業内容】

子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点が有してきた機能を引き継ぎ、一体的な組織として子育て家庭に対する相談支援を実施していくもの。

【追加理由】 妊娠期から子育て期にわたる一体的な支援を実施する新たな体制整備のため

【修正箇所】 計画書 21 ページ

1 つながる上市

ウ 地域の一員として活躍できる子どもたちを育むためのインクルーシブ教育の推進

上市中学校課外活動応援プロジェクト (資料 2-5 参照)

【事業内容】

部活動や地域クラブでの活動に限らず、体験教室や学習室を開催するなど、子どもたちが多様な活動を選択し、多感な時期により多くの体験ができるよう活動環境を整えていくもの

【追加理由】 子どもたちの活動環境を整える新たな施策であるため

【修正箇所】 計画書 22 ページ

2 にぎわう上市

ア デジタル技術の活用により新事業を創出するチャレンジ

地域と暮らしへのデジタル実装事業 (資料 2-6 参照)

【事業内容】

幅広い年齢層から利用されている LINE を活用し、セグメント配信によりプッシュ型の情報発信を行うとともに、住民が自分のスマートフォンから多様な行政手続きができる環境を構築する。また、SNS で動画や画像を使ったわかりやすい情報を発信するほか、地域の回覧板の電子化支援、公共施設へのオンライン配信とスマートロックシステム導入など、デジタル実装を町全域で展開し、すべての地域住民が幸せを感じられるデジタル社会の構築を推進する。

【追加理由】 デジタル社会の構築を推進するための町の特性を活かした新たな施策のため。

【修正箇所】 計画書 25 ページ

2 にぎわう上市

エ 都市からのひと・もの・しごとの流れを生む魅力ある基盤づくりのチャレンジ

人口減少対策プロジェクト (資料 2-7 参照)

【事業内容】

重要課題である人口減少対策を推進するため、町の魅力と地域への愛着を高めるとともに積極的に情報発信し、移住促進や関係・交流人口の拡大に総合的に取り組むもの。

【追加理由】 人口減少対策に総合的に取り組む新たな施策のため。

【修正箇所】 計画書 27 ページ

3 次の内容を訂正する。

重要業績評価指標 (KPI)

【KPI】

ふるさと町民学園の年間延べ参加者数

・目標値 (旧) 4,200 人 → (新) 700 人

【修正理由】 講座の内容や実施方法変更に伴う目標値の変更

以前は開催日に3講座開催していたが、令和5年度からは毎回テーマを設けた1講座の開催に変更したこと、参加者の体調面を考慮し、夏場・冬場に講座を開催していないこと、移動手段である町所有バスの確保が難しくなっていることから、講座の実施回数・参加人数が減少するため、令和5年度から目標値の修正を行うもの。

【目標値の設定根拠】

(旧) 講座内容や実施方法を工夫することで、参加者数の増加を目指す。

(新) 講座内容や実施方法を工夫することで、参加者数の維持を目指す。

【修正箇所】 計画書 23 ページ及び 113 ページ

以上の事業について追加修正し、別紙資料 2-2 のとおり第 2 期上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略を修正する。

第8次総合計画前期基本計画の見直しについて

- 1 令和5年度に事業が完了したため、次の事業を廃止する。

主な取組

P59 子ども家庭総合支援拠点整備事業

- 2 個別施策に掲げる「主な取組」に次の1事業を追加する。

1 つながる上市（つながる1 子育て支援）

1-2 すべての子育て世帯を地域で支える環境の整備

こども家庭センターの設置（資料2-4参照）

【事業内容】

子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点が有してきた機能を引き継ぎ、一体的な組織として子育て家庭に対する相談支援を実施していくもの。

【追加理由】 妊娠期から子育て期にわたる一体的な支援を実施する新たな体制整備のため

【修正箇所】 計画書 59 ページ

以上の内容を修正し、別紙資料2-3のとおり第8次総合計画を修正する。